

市民がつくる自主講座 企画説明シート

公民館運営審議会委員が審査を行うための参考資料となります。

団 体 名	親子のコミュニケーションを学ぶ会
講 座 名	子どもが学校に行きづらくなったときの親の対応を共に考える ～「ポリヴェーガル理論」と「親業」から～
①または②を選択し、その理由を実施するメリット等を含め下記にお書きください。 ①地域の社会教育振興に寄与する理由 ②公共性のある地域または生活の課題にあたる理由 小中学校の不登校生徒数は、毎年増加しています。小金井市においても「令和5年度は小学校で146人、中学校で151人と令和元年度比それぞれ2.4倍、1.6倍の増加となっています。（中略 コロナが）不登校の急激な増加の要因であると言われますが、それ以外にも不安や悩みを相談できなかつたり、（中略）子どもたちがつらさを感じてしまう環境に置かれている」と市長コラム Vol.19 にあります。また、あるNPO法人の調査によると「不登校の子の保護者、5人に1人が離職」している実態があります。このように、不登校はまさに公共性のある「地域や生活の課題」と言えます。 不登校の原因や状態・タイプなどを「ポリヴェーガル理論」で紐解き、各々の状態・タイプでの効果的な「親業」のコミュニケーションを体験的に考えることで、暗中模索だった親がまず楽になります。そして、その「親業」の効果的なコミュニケーションで、子どもが、エネルギーをため、好きなことを始めたり、子どもが学校やその他の学びの場につながったり、積極的に家庭を学びの場として選択したりするようになれば、社会人として育っていきます。そうすれば、すべてが解決するわけではないかもしれませんが、公共性のある「地域や生活の課題」の解決に寄与できると考えます。	

(公運審委員使用欄)

--	--

市民がつくる自主講座 企画説明シート

公民館運営審議会委員が審査を行うための参考資料となります。

団体名	
講座名	演じて、笑って、元気になろう！
①または②を選択し、その理由を実施するメリット等を含め下記にお書きください。 ①地域の社会教育振興に寄与する理由 ②公共性のある地域または生活の課題にあたる理由 いつもお世話になっております。昨年は「声をきたえて、詩を朗読してみましょ う。」で講座を開催致しました石川政明です。 2022年から毎年、こちらの市民講座を開催させて頂いております。お願いしておりま す針谷講師のお力もあり、毎回20名程度の参加者が集まり、日々のお悩みを聞きなが ら、参加者の皆様が楽しく声を出して、講座の終わりには笑顔になって帰っていく姿を 見ることが毎年のやりがいとなっています。 またこれまで、緑分館、東分館、貫井北分館と場所を変えながら行ってきました。新し い小金井市民の方々とのお会いは新しい発見にもつながっております。 どうぞ本年もよろしくお願い致します。 今年は演劇の台本を扱いたいとおもいます。。講師の針谷様にも相談し、これまでの講 座を踏まえ、小金井市民の方々が楽しく参加できるよう尽力していきたいと思います。 演劇の最大のメリットは「知らない人と一緒に笑い合えること」です。台本上の会話 を通じて“知らない人と話す”こと、“何を話せば良いか分からない”こと“恥ずかしい、緊 張する”ことなど、対人関係でのお悩みを一気に楽しく解消します。3回講座のおしま いには皆で一つの作品を作り上げることの楽しさ、充実感そして市民同士の連帯感を味 わって頂きます。 1回目：ストレッチ、発声、滑舌ゲーム、シアターゲームで楽しく仲間作り！ 2回目：台本を読む（セリフの基礎～応用としての会話の技術） 3回目：短い作品を上演します！ 以上です。よろしくお願い致します。	

(公運審委員使用欄)

--	--

市民がつくる自主講座 企画説明シート

公民館運営審議会委員が審査を行うための参考資料となります。

団 体 名	のびのび子育て
講 座 名	家庭でできる、身体のメンテナンス、様々な不調について- (仮)
①または②を選択し、その理由を実施するメリット等を含め下記にお書きください。 ①地域の社会教育振興に寄与する理由 ②公共性のある地域または生活の課題にあたる理由 ② 病院に行く前に家庭でできるお手当のような対処を専門家から学ぶ。通常、専門医からは診察時に細かく質問することはなかなかできない。講師としてお招きすることにより、プロでないとできない施術とは違うそれ以外の話を聞き、日ごろから家庭でできる身体との向き合い方やメンテナンス方法を存分に学ぶ。体を健康に保つことにより、家族での時間を大切に、お互いのケアでコミュニケーション向上にも繋げる。	

(公運審委員使用欄)

--	--

市民がつくる自主講座 企画説明シート

公民館運営審議会委員が審査を行うための参考資料となります。

団 体 名	cocone(小金井ひきこもり家族会)
講 座 名	ひきこもりについての学習会
① または②を選択し、その理由を実施するメリット等を含め下記にお書きください。 ② 公共性のある地域または生活の課題にあたる理由 学習会実施の目的 本会は、小金井市在住の当事者家族が立ち上げ、当事者や生き辛さを抱えるものと、その家族のピアサポート、情報交換を目的としている。誰もが孤立することなく、一人で悩まず、つながり学びあいながら、一緒に考える。 社会的に孤立し、孤独を感じている状態にある人や、生活上の困難を抱え、家族を含む他者との交流が希薄な状態である、ひきこもり状態にある本人とその家族が、それぞれの意思で今後の生き方や社会との関わり方などを決める「自律」を目指す。 そのために、家族と支援者は本人をどう理解し、どう寄り添って行けばよいのか、また家族は、どう自分自身を支えて行けばよいのかを学ぶ なお、本会は東京都のひきこもりに係る民間支援団体等の連携団体認定を 2024.4.1～2027.3.31 の期間で受けている cocone ホームページ https://note.com/kogahiki	

(公運審委員使用欄)

--	--

市民がつくる自主講座 企画説明シート

公民館運営審議会委員が審査を行うための参考資料となります。

団 体 名	公民館のあすを考える会
講 座 名	子どもと大人をつなぐ地域づくり パート2 ～地域のつながりについて、子どもが感じていることを知る～
①または②を選択し、その理由を実施するメリット等を含め下記にお書きください。 ①地域の社会教育振興に寄与する理由 ②公共性のある地域または生活の課題にあたる理由	
②に関連するテーマです。 ・ 昨年は、上記メインテーマのパート1として、「コミュニティースクール」について、その実態と課題を学び、話しあった。そして、このような話し合いが大切であるとの声が多く寄せられた。 ・ パート2（今回実施予定） 最近、いじめ、不登校、子供の自殺、…等、子どもに関連する社会問題が多く取り上げられている。 地域の子どもが、すこやかに成長するためには、地域全体として、子ども達に心配りのできる活動を一つ一つ積み上げていくことが大切です。 そこで、今回は、子どもを主体に、「地域のつながりについて、子どもが感じていることを知る」をテーマに、日頃、子どもと接触している方々から実態を聞き、皆で話し合う。 ・ パート3（来年以降実施予定） 一方、家庭にこもるだけでなく社会に出て、自分達の経験を活かし、何かをしたいと思っている元気な高齢者が多くいます。 そこで、パート2で学んだことに対して、高齢者を中心に、子どもを育てる地域づくりの一端を担えないかについて考え、公民館活動に結び付けていきたい。	

(公運審委員使用欄)

--	--

市民がつくる自主講座 企画説明シート

公民館運営審議会委員が審査を行うための参考資料となります。

団 体 名	小金井子育て・子育て支援ネットワーク協議会
講 座 名	カードゲームで遊んで学ぼう（仮）

①または②を選択し、その理由を実施するメリット等を含め下記にお書きください。

①地域の社会教育振興に寄与する理由

②公共性のある地域または生活の課題にあたる理由

①② 両方の観点で実施するメリットがあると考えています。

①について言えば

■幼児から小学生にとって、学校等のカリキュラムでは補いきれない社会教育としての内容で、地域に密着した課題・メンタル的な課題を楽しみながら学ぶことができる講座だと考えています。

②について言えば

1回目については、小金井の農業（野菜）という公共的な観点での内容であること

2回目については、生活していくうえで怒りのコントロールという課題に対する内容であることがあげられます。

ちなみに、第3の候補としては、「子どもの権利カルタ」「気候危機カルタ」を使って楽しみながら学ぶ講座も考えられますが、3回連続の講座として申請するには負担が大きいと思い、2回に絞りました。

~~~~~ 参考までに~~~~~

やさいじん HP <https://yasaijin.jp/>



（公運審委員使用欄）

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

市民がつくる自主講座 企画説明シート

公民館運営審議会委員が審査を行うための参考資料となります。

|                                                                                                                                                                                                                                                                                               |                  |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------|
| 団 体 名                                                                                                                                                                                                                                                                                         | 小金井音楽療法の会        |
| 講 座 名                                                                                                                                                                                                                                                                                         | イキイキ若返り! 音楽脳トレ講座 |
| <p>①または②を選択し、その理由を実施するメリット等を含め下記にお書きください。</p> <p>①地域の社会教育振興に寄与する理由</p> <p>②公共性のある地域または生活の課題にあたる理由</p>                                                                                                                                                                                         |                  |
| <p>健康寿命という言葉が広く認識されています。</p> <p>脳トレに興味を持っている高齢者の方が多いとおもわれます。</p> <p>脳トレに音楽を使用することで、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リズムに乗って自然と体が動く</li> <li>・すてきな曲を聴くことで記憶がよみ返り、思い出も共有することができる。</li> <li>・歌うことで声を出す、又は口腔機能のトレーニングになるなどのメリットがあります。</li> </ul> <p>楽しく気軽に参加できる、音楽の力を生かした脳トレ講座です。</p> |                  |

(公運審委員使用欄)

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|

市民がつくる自主講座 企画説明シート

公民館運営審議会委員が審査を行うための参考資料となります。

|       |                  |
|-------|------------------|
| 団 体 名 | こどものかりぼん         |
| 講 座 名 | カリキュラム・オーバーロードとは |

①または②を選択し、その理由を実施するメリット等を含め下記にお書きください。

①地域の社会教育振興に寄与する理由

②公共性のある地域または生活の課題にあたる理由

子どもたちの負担が大きいのと感じています  
 学校の  
 課外にいる学習指導要領の内容量、  
 新しく増える教科、英語など。  
 日々の宿題や長期休みの宿題も  
 はたして適量なのかも疑問です。  
 専門性のある講師の方をお招きして、  
~~まず学んでみたいと考えています。~~  
 子どもたちの負担がどの程度増えているか、  
 参加した旨と供に考えていきたいと思います。

(公運審委員使用欄)

|  |  |
|--|--|
|  |  |
|--|--|